

「千葉市多文化共生セミナー」を初開催します！
～お互いを尊重し、理解し合う共生社会の実現を考える～

千葉市では、多文化共生のまちづくりを推進するための取り組みとして、「～お隣の外国人とともに暮らす～千葉市多文化共生セミナー」を初開催しますので、お知らせします。

1 趣旨

現在、本市では、本市総人口の4%にあたる約39,300人の外国人市民が暮らしています。

異なる言語や文化を持つ人々が共に暮らす地域社会を築くために、どのようなことを知り、どのように行動すればよいのかなど、多文化共生社会のあり方を考えるセミナーを通じて、多文化共生のまちづくりを推進します。セミナーでは、外国人をはじめ、子どもや高齢者とのコミュニケーションにも役立つ「やさしい日本語」を学ぶこともできます。

2 日時

令和7年2月4日（火）10：45～11：45

3 場所

市役所1階 正庁

4 内容

- ・多文化共生に係る千葉市の現状
- ・外国人との共生、多文化共生社会のあり方
- ・「やさしい日本語」とは

5 講師

菊池 哲佳 氏
（桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群准教授）



菊池 哲佳 氏

6 対象者

市内在住・在勤・在学の方

7 参加方法

1月31日（金）までに、参加者氏名、連絡先電話番号を記載の上、国際交流課宛てに電子メール（kokusai.CIC@city.chiba.lg.jp）でお申し込みください。

<参考>

1 講師プロフィール

菊池 哲佳 氏（桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群准教授）

2000年に公益財団法人仙台国際交流協会（現在は公益財団法人仙台観光国際協会）に入職後、仙台市における多文化共生の地域づくりに取り組む。東日本大震災では仙台市が設置した「仙台市災害多言語支援センター」の運営に携わり、外国人被災者を支援した。2024年4月より現職。その他、一般社団法人多文化社会専門職機構理事・事務局長を務める。博士（政策・メディア）。

2 多文化共生のまちづくり推進について

千葉市では、国籍・言語・文化の多様性をまちの力にするため、「千葉市多文化共生推進アクションプラン（令和5年3月改訂）」に基づき、地域日本語教育の推進やコミュニティ通訳・翻訳サポーター制度の実施など、多文化共生のまちづくり推進に取り組んでいます。

※市ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/kokusai/tabunnkakyousei.html>



3 「やさしい日本語」について

やさしい日本語とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。外国人はもちろん、子どもや障害者、高齢者にも伝わりやすい表現を使用します。

（例）

- ・今朝→今日の朝
- ・ゴミは分別して出してください→ごみは分けて捨ててください
- ・避難して→逃げて